

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月27日

上場会社名 JSR株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4185 URL http://www.jsr.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 小柴 満信
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 小島 昌尚 TEL 03(6218)3517
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	288,087	4.6	25,451	2.1	29,191	△4.3	19,878	△6.1
25年3月期第3四半期	275,348	6.2	24,939	△14.2	30,489	△4.8	21,172	11.8

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 30,382百万円 (25.4%) 25年3月期第3四半期 24,231百万円 (57.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	83.71	83.52
25年3月期第3四半期	87.91	87.73

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	511,988	337,520	64.7	1,394.94
25年3月期	482,935	315,733	63.9	1,299.77

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 331,245百万円 25年3月期 308,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	17.00	—	17.00	34.00
26年3月期	—	19.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	7.7	37,000	5.1	40,000	△8.0	26,500	△12.5	111.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
詳細は添付資料P.3 「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	237,973,205株	25年3月期	237,973,205株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	510,243株	25年3月期	515,440株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	237,460,031株	25年3月期3Q	240,839,533株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

平成26年1月27日（月）に、決算説明資料を当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日）の概況

当社グループの主要な需要業界におきましては、自動車の生産は中国及び北米では前年同期を上回って好調に推移しましたが、日本では前年のエコカー補助金特需の反動もあり前年同期並みに止まりました。自動車タイヤの生産は、日本では期間の後半には回復してきましたが、期間全体では前年同期並みの水準となりました。半導体市場は、スマートフォンや多機能携帯端末向けは好調でしたがパソコン向けは低調に推移しました。フラットパネル・ディスプレイ（FPD）の生産は、モバイル向けの好調に加えTV向けも増加し、前年同期の水準を上回って推移しました。

このような状況のもと、当社グループは、石油化学系事業では、技術的に優位性を持つ製品の能力増強とグローバルな拡販を展開し、情報電子材料を中心とした多角化事業では、半導体最先端技術に対応した素材への注力、モバイル向けディスプレイ材料の拡販等を推進してまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績といたしましては、売上高は2,880億87百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益254億51百万円（同2.1%増）、経常利益291億91百万円（同4.3%減）、四半期純利益198億78百万円（同6.1%減）となりました。

（単位：百万円）

区分	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
売上高						
エラストマー事業	142,591	51.8%	147,169	51.1%	4,578	3.2%
合成樹脂事業	39,032	14.2%	40,837	14.2%	1,804	4.6%
多角化事業	93,724	34.0%	100,080	34.7%	6,356	6.8%
合計	275,348	100.0%	288,087	100.0%	12,738	4.6%
国内売上高	146,510	53.2%	143,561	49.8%	△2,948	△2.0%
海外売上高	128,837	46.8%	144,525	50.2%	15,687	12.2%
区分	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	比率
営業利益	24,939	9.1%	25,451	8.8%	512	2.1%
経常利益	30,489	11.1%	29,191	10.1%	△1,298	△4.3%
四半期純利益	21,172	7.7%	19,878	6.9%	△1,293	△6.1%

(部門別の概況)

① エラストマー事業部門

合成ゴムの販売につきましては、日本では自動車生産及び自動車タイヤ生産が伸びず、販売数量はほぼ前年同期並みでした。海外向け販売数量につきましても前年同期並みの水準でした。

利益は、定期修繕費用などのコストの削減に努めましたが、海外子会社で新工場立ち上げに伴うコスト増がありましたため、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間のエラストマー事業部門の売上高は前年同期比3.2%増の1,471億69百万円、営業利益は前年同期比1.9%減の114億73百万円となりました。

② 合成樹脂事業部門

合成樹脂の販売につきましては、日本では、建材用途などが増加しましたが、自動車向けは前年同期並みとなり、国内合計でも前年同期並みの水準となりました。海外向けでは、自動車向けの数量増に円安の効果も加わり、売上高は前年同期を上回りました。利益は、売上高の増加に加えて、主要原料価格上昇に対応した販売価格改定に努め、前年同期を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の合成樹脂事業部門の売上高は前年同期比4.6%増の408億37百万円、営業利益は前年同期比18.8%増の27億41百万円となりました。

③ 多角化事業部門

半導体材料の販売につきましては、先端分野での販売が拡大したことに加え円安の影響もあり、売上高は前年同期を上回りました。

フラットパネル・ディスプレイ材料の販売につきましては、パネルメーカーの生産が前年同期を上回る水準で推移したことに円安の影響が加わり、売上高は前年同期を上回りました。

精密材料・加工事業の販売につきましては、タッチパネル用透明導電性フィルム(ITOフィルム)の販売は増加したものの、スマートフォンや多機能携帯端末向けの耐熱透明樹脂「アートン®」の位相差フィルムの出荷が伸びず、売上高は前年同期を下回りました。

多角化事業部門全体の利益は、先端分野への投資負担が利益の圧迫要因となりましたが、売上高の増加により、前年同期を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の多角化事業部門の売上高は前年同期比6.8%増の1,000億80百万円、営業利益は前年同期比2.7%増の112億36百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月28日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,190	39,978
受取手形及び売掛金(純額)	91,511	93,571
有価証券	79,412	78,697
たな卸資産	74,687	82,770
その他	42,617	40,672
流動資産合計	320,419	335,691
固定資産		
有形固定資産	93,205	96,293
無形固定資産	6,309	6,830
投資その他の資産		
投資有価証券	50,531	61,960
その他	12,469	11,213
投資その他の資産合計	63,001	73,173
固定資産合計	162,516	176,297
資産合計	482,935	511,988
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	97,225	100,546
短期借入金	14,210	14,401
その他	30,409	28,091
流動負債合計	141,846	143,039
固定負債		
長期借入金	6,625	10,516
退職給付引当金	15,211	15,256
その他	3,518	5,655
固定負債合計	25,355	31,428
負債合計	167,201	174,468
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,320	23,320
資本剰余金	25,179	25,179
利益剰余金	253,009	264,345
自己株式	△930	△921
株主資本合計	300,577	311,923
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,470	12,986
為替換算調整勘定	△407	6,335
その他の包括利益累計額合計	8,063	19,322
新株予約権	728	779
少数株主持分	6,364	5,495
純資産合計	315,733	337,520
負債純資産合計	482,935	511,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	275,348	288,087
売上原価	207,455	215,761
売上総利益	67,893	72,325
販売費及び一般管理費	42,953	46,873
営業利益	24,939	25,451
営業外収益		
為替差益	1,316	1,884
持分法による投資利益	3,769	1,783
その他	1,297	1,246
営業外収益合計	6,384	4,914
営業外費用		
減価償却費	113	292
その他	720	882
営業外費用合計	834	1,174
経常利益	30,489	29,191
特別損失		
たな卸資産廃棄損	—	241
その他	—	23
特別損失合計	—	265
税金等調整前四半期純利益	30,489	28,925
法人税等	9,358	9,872
少数株主損益調整前四半期純利益	21,131	19,052
少数株主損失(△)	△41	△825
四半期純利益	21,172	19,878

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	21,131	19,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	393	4,519
為替換算調整勘定	2,468	5,204
持分法適用会社に対する持分相当額	238	1,605
その他の包括利益合計	3,099	11,329
四半期包括利益	24,231	30,382
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,039	31,138
少数株主に係る四半期包括利益	191	△755

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	エラストマー事業 (百万円)	合成樹脂事業 (百万円)	多角化事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	147,169	40,837	100,080	288,087	—	288,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,427	—	—	3,427	△3,427	—
計	150,597	40,837	100,080	291,515	△3,427	288,087
セグメント利益(営業利益)	11,473	2,741	11,236	25,451	—	25,451

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	エラストマー事業 (百万円)	合成樹脂事業 (百万円)	多角化事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	142,591	39,032	93,724	275,348	—	275,348
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,165	—	—	4,165	△4,165	—
計	146,757	39,032	93,724	279,514	△4,165	275,348
セグメント利益(営業利益)	11,690	2,308	10,940	24,939	—	24,939

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。